

作って学ぶ「IoT」実践講座

実機実習が豊富で自作力が身につく！
機材は持ち帰って現場で活用可能！

2025年12月5日(金)開講

DXとIoTを 合わせて学べる

IoTは、何のために実践するのかを考えて実践しなければ上手くいきません。そのためには、DXの考え方を理解することが重要です。本講座では、DXとIoTの専門家である講師から、DXとIoTに関連付けて一緒に学習できます。

IoTデバイスを 自分で作れる

小型マイコンやセンサーなど、機器を用いた実習が豊富な講座です。これらの機器を扱った経験が全くなくても、動かせるようになるまで講師が実習でお教えします。自社のIoTに必要な知識や技術を1から学ぶことができます。

実習機器は持ち 帰って活用可能

実習で使用した機器は、受講後にお持ち帰りいただけます。
実習で機器を動かせるようになった状態でお持ち帰りいただけるため、社内での提案のための実演、実際の現場への導入に活用することができます。

日 時

※全ての日程にご参加ください。

2025年12月5日(金)

15日(月)

16日(火)

全て10時00分～17時00分

対 象

- ・IoTを自社に導入したい現場担当者
- ・IoTシステムに取り組む予定のエンジニア

実習機材

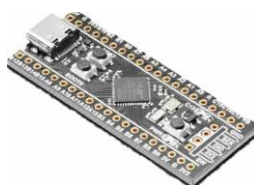
※変更となる場合があります。

STM32F411

STマイクロエレクトロニクス社

NUCLEO-F429ZI

STマイクロエレクトロニクス社



会 場

福井県産業情報センタービル
(坂井市丸岡町熊堂3-7-1-16)

講 師

伊本 貴士 氏 (メディアスケッチ株式会社代表取締役)



〔講師略歴〕

2009年に技術コンサルティングを行うメディアスケッチ株式会社を設立。令和3年度から令和6年度はふくい産業支援センターのDX戦略アドバイザーに就任。経産産業省地方版IoT推進ラボメンターやふくいNEW経済ビジョン策定などにも関わる。著書に『！OTの教科書』（日経BP社）など。

参加無料
定員10名

お問合せ

(公財)ふくい産業支援センター
ベンチャー・DX推進部(担当:原)

Mail: dx-g@fisc.jp
TEL: 0776-67-7416

学習内容

1日目(12/ 5)

- ・ DX と I 〇 T
- ・ 課題の整理方法および優先順位の付け方
- ・ I 〇 T の事例
- ・ 事例分析1
(効率化を目指す製造業)
- ・ 正しいデータの共有とリスク管理
- ・ DXにおけるAIの活用
- ・ 世界のI 〇 Tの動向
- ・ 事例分析2 (農業とI 〇 T)
- ・ I 〇 Tで使える小型デバイス

2日目(12/15)

- ・ マイクロコントローラの基本(実習)
- ・ NUCLEO-F429ZI (実習)
- ・ LEDの点灯(実習)
- ・ ボタン等によるアナログ入力(実習)
- ・ ブザーとPWM信号(実習)
- ・ 照度計測(実習)
- ・ 音響計測(実習)
- ・ O L E Dディスプレイへの文字表示(実習)
- ・ 温度・湿度計測(実習)
- ・ 圧力計測(実習)
- ・ ジャイロセンサーによる傾き計測(実習)
- ・ 物体までの距離計測と遮蔽検知(実習)

3日目(12/16)

- ・ 直流モータの制御(実習)
- ・ ラジコンサーボモータの制御(実習)
- ・ ステッピングモータの制御(実習)

お申込み

1. WEBからのお申し込み
右側の二次元コードから



2. FAXでのお申し込み

ご所属 (会社名)		所在地	
電話番号		申込代表者 メールアドレス	
フリガナ		フリガナ	
受講者氏名 (1人目)		受講者氏名 (2人目)	



FAX:0776-67-7439